

I-MARV P-series, S-series

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019に準拠

作成日: 2020/04/20 改訂日: 2024/05/21

I-MARV P-series, S-series_JP04(JP)_20240521

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : I-MARV P-series, S-series
製品グループ : 化学物質
CAS 番号 : 69430-35-9
整理番号 : I-MARV P-series, S-series_JP04(JP)_20240521

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 接着剤、樹脂改質剤
使用上の制限 : 工業用途のみとし、所定用途以外には使用しないこと。

会社情報

供給会社

出光興産株式会社
〒100-8321
東京都千代田区大手町一丁目 2 番 1 号
電話 0120-132-015

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 : 0120-015-230 (NCEC)

2. 危険有害性の要約

注意書き (GHS JP)

安全対策 : 使用前に取扱説明書を入手すること。(P201)
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。(P202)
静電気放電に対する措置を講ずること。(P243)

他の危険有害性

他の危険有害性 : 粉じん(塵)が爆発する潜在的な可能性。
粉じん(塵)は、爆発性のある、空気との混合物を形成する可能性がある。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物
化学名 : Hydrocarbons, C6-20, polymers, hydrogenated
別名 : 水添石油樹脂

化学物質名	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
Hydrocarbons, C6-20, polymers, hydrogenated	> 99	Unspecified	(6)-1031	(6)-1031	69430-35-9

4. 応急措置

応急措置

応急措置 一般 : 気分が悪い場合は医師の診察を受ける(可能であればラベルを見せる)。
吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合 : 皮膚は多量の水で洗浄する。
眼に入った場合 : 予防措置として水で眼を洗う。
飲み込んだ場合 : 気分が悪いときは医師に連絡すること。

医師に対する特別な注意事項

医師に対する特別な注意事項 : 対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤
使ってはならない消火剤 : 強い水流は使用しない。
火災時の特有の危険有害性 : 空気中に可燃性粉じん濃度を形成するおそれ。
火災時の危険有害性分解生成物 : 有毒な煙を放出する可能性がある。
消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。自給式呼吸器。完全防護服。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

非緊急対応者

応急処置 : 漏出エリアを換気する。
ペレット、粉末共に床面に残るとする危険性が高いため、こまめに処理する。
粉じん（塵）発生時の措置 : 粉じん（塵）の生成を避ける。

緊急対応者

保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
詳細については、第8項の「ばく露制御/個人保護」を参照。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

浄化方法 : 製品は機械的に回収する。
二次災害の防止策 : 粉じん（塵）の発生を避ける。
付近の着火源となるものを速やかに除くとともに消火剤を準備する。
その他の情報 : 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : 粉じん（塵）の発生を避ける。
静電気による粉じん（塵）爆発の可能性があるので、静電気対策を実施する。
・貯槽、ホッパー、空送ライン等は接地する。
・取扱作業者は導電性の衣服、作業靴を着用する。
・気流輸送系や貯留ホッパー等は、窒素等の不活性ガスによりパージする。
安全取扱注意事項 : 作業所の十分な換気を確保する。
個人用保護具を着用する。
容器を接地すること。アースをとること。
本製品の取扱いによって静電気が蓄積されることがある。適切なアースを設置する。
保護手袋、保護眼鏡、保護衣、保護面を着用すること。
粉じんを吸入しないこと。
不活性ガス下で取り扱うこと。
接触回避 : 粉じん（塵）を吸い込まない。
衛生対策 : この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

製品取扱い後には必ず手を洗う。

保管

- 安全な保管条件 : 換気の良い場所で保管すること。
涼しいところに置くこと。
- 安全な容器包装材料 : データなし

8. ばく露防止及び保護措置

- 設備対策 : 静電気対策を講じること、十分に換気し、粉じん(塵)濃度を最小限に抑える、粉じん(塵)を吸入しないこと、作業所の十分な換気を確保する。

保護具

- 個人用保護具 : 粉じん(塵)が発生した場合:保護眼鏡
- 呼吸用保護具 : 吸入によるばく露が懸念される場合は呼吸保護具の装着が推奨させる、認可を受けた給気式呼吸器
- 手の保護具 : 保護用手袋
- 眼及び／又は顔面の保護具 : 保護メガネを着用すること、保護面を着用すること、化学用ゴーグルまたはフェイスシールド、安全メガネ
- 皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣を着用する。
- 環境へのばく露の制限と監視 : 粉じん(塵)の形成と拡散を防ぐ、環境への放出を避けること。

9. 物理的及び化学的性質

- 物理状態 : 固体
- 外観 : 固体(粉末またはペレット)
- 色 : 無色
- 臭い : データなし
- pH : データなし
- 融点 : 100 °C (P-100, S-100, S-100R), 110 °C (S-110), 125 °C (P-125), 140 °C (P-140)
- 凝固点 : 非該当
- 沸点又は初留点及び沸点範囲 : データなし
- 引火点 : 115°C (S-100R), 234 °C (P100, P-125, S-100, S-110), 250 °C (P-140)
- 自然発火点 : > 370 °C
- 分解温度 : 250 - 330 °C
- 可燃性 : 指定可燃物、合成樹脂類
- 蒸気圧 : データなし
- 相対密度 : データなし
- 密度 : 1.03 (P-100, P-125, P-140), 1.05 (S-100, S-110)
- 相対ガス密度 : データなし
- 溶解度 : データなし
- n-オクタノール/水分配係数 (log 値) : データなし
- 爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界 : データなし
- 動粘性率 : 非該当
- 軟化点 : データなし
- 粒子特性 : データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しない。
化学的安定性	: 通常の下では安定。
危険有害反応可能性	: 追加情報なし。
避けるべき条件	: 高い温度。水、湿気。粉じん(塵)の形成と拡散を防ぐ。
混触危険物質	: 酸化剤。
危険有害な分解生成物	: 高温にさらされると分解し、危険有害性ガスを放出することがある。二酸化炭素。一酸化炭素。

11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	区分外 (P-125) データなし (P-100, P-140, S-100, S-100R, S-110)
LD50 経口 ラット	≥ 2000 mg/kg (I-MARV P-125)
急性毒性 (経皮)	データなし
急性毒性 (吸入:粉末)	データなし
皮膚腐食性/刺激性	: データなし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: データなし
呼吸器感作性	: データなし
皮膚感作性	: データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: データなし
生殖細胞変異原性	: データなし Ames 試験 陰性 (P-125)、データなし (P-100, P-140, S-100, S-100R, S-110) 染色体異常試験 陰性 (P-125) データなし (P-100, P-140, S-100, S-100R, S-110)
発がん性	: データなし
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: データなし
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: データなし
誤えん有害性	: データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性 短期 (急性)	データなし
水生環境有害性 長期 (慢性)	データなし

残留性・分解性

残留性・分解性	データなし
---------	-------

生体蓄積性

生体蓄積性	データなし
-------	-------

土壌中の移動性

土壌中の移動性	データなし
---------	-------

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性	データなし
その他の有害な影響	追加情報なし

13. 廃棄上の注意

廃棄方法 : 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を破棄する。

14. 輸送上の注意**国際規制**

道路輸送 (UN RTDG)	海上輸送 (IMDG)	航空輸送 (IATA)
国連番号		
非該当	非該当	非該当
国連正式品名		
非該当	非該当	非該当
輸送危険物分類		
非該当	非該当	非該当
容器等級		
非該当	非該当	非該当
環境有害性		
非該当	非該当	非該当

海洋汚染物質 : 非該当

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質

IBC コード : 非該当

国内規制

その他の情報 : 補足情報なし

15. 適用法令**国内法令**

化審法 : 非該当
労働安全衛生法 : 非該当
毒物及び劇物取締法 : 非該当
消防法 : 指定可燃物、合成樹脂類（法第9条の4、危険物令第1条の12・別表第4）
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法) : 非該当

16. その他の情報

参考資料 : 社内情報

免責事項

この SDS は JIS Z 7253(2019)に準拠する。この安全データシートに記載されている情報は、その発行日時点において、我々が知る限りにおいて、および信じるところにより正確であることを証明する。ここに記載する情報は、安全な取り扱い、使用、処理、保管、運搬、廃棄、および放出を安全に実施することを目的としてのみ提供されており、保証または品質仕様を表しているものではない。この情報は、指定された特定の物質にのみ関連するものであり、何らかのプロセスで指定外に他の物質と共に使用した場合、その妥当性は排除される。